

所管事項調査

【目次】

【ページ】

長崎のもざき恐竜パークの現況等について

1	長崎のもざき恐竜パークの現況	1
2	地域振興の課題	2
3	地域団体の取り組み	2



# 長崎のもぎき恐竜パークの現況等について

## 1 長崎のもぎき恐竜パークの現況

### (1) 開園記念式典

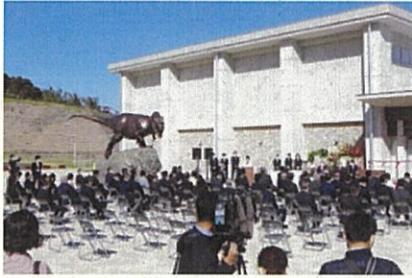
日 時：令和3年10月29日（金） 10：20～11：00

出席者：95名（市及び市議会議員56名、オランダ関係2名、博物館関係5名、地元関係8名、観光関係9名、企業版ふるさと納税関係4名、指定管理者関係11名）

【式典会場】

【テープカット】

【博物館（常設展示室）】



### (2) 利用者数の状況（10/29～11/18）

施設名	利用者数
恐竜博物館	20,210人
軍艦島資料館	2,446人
野母崎文化センター	326人
体育館	959人
庭球場	115人
こども広場等	44,541人

【こども広場】



※恐竜博物館観覧者は11月6日に1万人、11月18日に2万人を達成

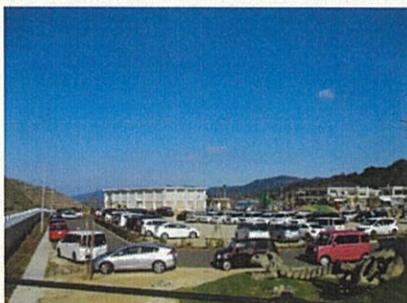
### (3) 交通渋滞の状況（オープン当初）

恐竜博物館の時間予約制の導入、及び以下のとおり交通渋滞対策を講じた結果、目立った交通渋滞は発生していない。

- ・ 恐竜パーク敷地内に警備員及び誘導スタッフを配置（8名～10名）
- ・ 恐竜パークの多目的広場のほか、野母崎カヌー艇庫敷地、及びNomon長崎裏市有地を臨時駐車場として使用
- ・ 8月豪雨災害によるがけ崩れに伴い通行止めとなった市道野母町52号線は、10月28日に仮復旧し、一方通行により通行可能
- ・ 国道499号岳路拡幅工事箇所誘導員を配置（通常は信号機による片側交互通行※県対応）

【恐竜パーク駐車場】

【市道野母町52号線がけ崩れ現場】



## 2 地域振興の課題

- ・ 恐竜パーク利用者を脇岬や樺島地区、長崎半島全体に回遊していただき、地域活性化へ繋げる
- ・ コロナ終息後の国内観光客や海外からのインバウンドの受け入れのタイミングを見極め、準備を進めていく
- ・ 平日の博物館入館者増の対策として、市内の小中学校や幼稚園、保育所などからの利用者を増やすための取り組みと修学旅行の誘致
- ・ 土日祝祭日、水仙まつり開催時の南部地域の渋滞対策
  - ※国道 499 号（岳路地区及び黒浜地区）の道路拡幅工事完了をもって緩和見込み
- ・ 長崎南環状線が早期に整備されることで、長崎市南部の交通渋滞が緩和され、南部地域と市中心部の移動時間が短縮される。また、長崎自動車道と連結されることにより、県外からの観光客の増加も期待される

## 3 地域団体の取り組み

### 【野母崎ショップ GAO GAO（ガオガオ）】

- (1) 運営団体 一般社団法人 野母崎産業活性化協会（令和3年7月設立）
- (2) 構成団体 野母崎三和漁業協同組合、長崎南商工会、長崎西彼農業協同組合、野母崎ツーリズム振興会、社会福祉法人恵風会など
- (3) 場 所 インフォメーションセンター内の一部
- (4) 事業概要 野母崎地区の観光インフォメーション、農産品・水産加工品・パン・ファストフード・お土産品などの販売

### (5) 来客者数

月	平日/土日祝	来客者数（平均）	備 考
9月	平日	83人	9月19日にファストフードのみプレオープン
	土日祝	203人	
10月	平日	79人	10月1日に正式オープン
	土日祝	325人	
11月	平日	171人	11月17日までの平均来客者数
	土日祝	488人	

### 【ロゴマーク】



### 【ファストフード】



### 【物産コーナー】



### 【物産コーナー】

